



特集

JA白山 自己改革の取り組み

表紙の写真
稲刈り体験
(あいわ保育園)

食育活動の一環として行われている手作業による田植えや稲刈り体験。農産物が育つ過程や収穫する喜びを通じ、食や農に対して関心を持ってもらうことを目的としている。



JA白山 自己改革の取り組み

JAの自己改革は、「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」を基本目標とし、当JAでは、地域と組合員に必要とされるJAを目指して、様々な取り組みを行って参りました。今後もJAは地域農業の維持により、安全・安心な農産物生産と地域社会の発展に向けて取り組んで参ります。

政府が進める農協改革では、認定農家への調査のみが行われ、その評価により准組合員の利用制限や信用事業代理店化などが検討されます。JAは一部の調査では評価・判断するに足りないと考え、政府による農協改革集中推進期間(5カ年)が終了する平成31年3月末までに、全国1,000万人の組合員アンケート調査実施を決定しました。

当JAでは全組合員を対象に行う本調査の前に、事前調査として無作為に抽出された組合員に対し、平成29年8月に500件、平成30年3月に1,000件、合わせて1,500件のアンケートを実施し貴重なご意見を頂きました。

本年度の取り組み予定



昨年の総代との意見交換会の様子

**組合員との対話集会
(10月末から)**

従来の組合員総代との意見交換会ではなく、正・准全ての組合員を対象とした対話集会を、支店単位で開催いたします。

組合員皆様のより多くのご意見を聞かせていただき、JA運営に反映させていただきます。



今年3月アンケートの様子

**JA自己改革
組合員アンケート調査の
実施(12月初旬から)**

平成29年8月および平成30年3月の2度に渡り、無作為に選ばれた組合員1,500名を対象に組合員アンケート調査を実施いたしました。

平成30年12月初旬に全組合員を対象とした、アンケート調査を再度実施いたします。職員が訪問しご説明を行いますので、ご理解とご協力をお願いいたします。



農業者の所得増大



「よらんかいねえ広場」新設



水稻から大豆への転作促進



農業生産の拡大



ネギ、ブロッコリー、丸イモなど園芸重点品目の産地化



「よらんかいねえ広場出荷者農園」新設



大型農機具購入や農産物出荷などのJA助成



生産資材

- JA手数料率の引き下げ
- 予約注文価格による有利購入
- 割引率の高い大型規格品導入



地域の活性化



農業祭による地域住民との交流



定植から収穫まで体験する親子農園



高齢者福祉と健康増進を目的とした「ふれあいサロン」

10月14日(日)より「いいじ金沢」にてJA白山の旬な情報を発信します!

HPまたはQRコードをご確認ください



←check★



こども食堂「地域応援隊」に登録



管内保育園・小中学校への食農教育活動

理事会だより

第6回理事会

日時/平成30年9月27日(木)午後1時30分

審議事項

第1号議案 蝶屋給油所改装工事における施工業者等の承認について(可決)

第2号議案 支店管理規程の一部改正について(可決)

第3号議案 登録金融機関業務取扱店舗の集約について(可決)

第4号議案 平成30年度産手取CE地域限定米の取扱について(可決)

第5号議案 出資口数の変動について(可決)

報告事項

1 平成30年8月末事業実績について

2 平成30年度産米集荷状況について

3 内部統制等にかかる指導要綱・JAバンク基本方針に基づく体制整備モニタリング報告について

4 平成30年度JA共済コンプライアンス点検結果について

5 大型農業者への役員訪問に関する報告について

6 平成30年度組合員との対話集会の開催について

7 JA自己改革アンケート調査に伴う事前説明会の開催について

8 平成30年度JA白山農業まつりの開催について

9 平成30年度JA理事研修会の開催について

10 その他

① 役員協議会の開催について

② 役員研修旅行について

これら10項目について報告しました。



交通安全旗リレー引継式

9月7日、交通安全旗リレー引継式が本店にて開かれ、役職員約30人が参加しました。

式では竹内文雄組合長が挨拶。職員を代表して白井和也さんが「交通ルールを順守し、事故防止・抑制に努める」と交通安全宣言を読み上げました。

参加した職員は改めて交通ルールを再確認し、安全運転を誓いました。

安全旗は各JAが順番に引き継ぎ、引継式などを行うことで職員の交通安全意識を向上させる機会となっています。JAののいちから引き継いだ安全旗は、JA松任に引き継がれました。



営農だより



秋ブロッコリー出荷開始

10月1日、秋ブロッコリーの出荷が始まりました。出荷に先立ち9月26日に行われた出荷会議では、計画的な市場出荷を目指し、圃場を巡回し生育状況を把握しました。出荷は12月末まで行われる予定です。

ブロッコリーは、ビタミンCがレモンの2倍、皮膚や粘膜を保護するカロテンやビタミンAも豊富に含んでいます。これからの寒い季節、風邪予防におすすめの野菜です。菌触りが残る程度に茹でて、お召し上がりください。



よらんかいねえ広場

商品開発プロジェクト

よらんかいねえ広場では、より魅力ある食品を提供すべく、商品開発プロジェクトチームを発足しました。メンバーはよらんかいねえ広場担当だけでなく支店職員や営農担当、総務担当など業務の垣根を越え、様々な意見を出し合っています。地産地消、販売規格外の農産物を加工し、生産者の所得増大に繋げることをコンセプトにしています。

今回ご紹介するのは「白山白ねぎ焼鳥弁当」。もうご賞味いただけましたか？地元産白山ねぎを使い、鶏肉のサイズにまでこだわった食べ応えのあるお弁当ができました。

今後も新たな商品だけでなく、既存の商品の改良も検討します。



女性部



第2回グリーンレディースカレッジ 暑さに強い苔玉を作ろう

8月29日、本店2階にて苔玉作り講座を開催しました。大人気講座で今年で3年目。講師に宮子花園 宮子豊吉さんを迎え、参加者30名が熱心に取り組みました。

準備されたコーヒーの木やハツユキカズラなど8種類の植物から2種類選び、苔玉用の土や苔で包み、糸を巻きつけ固定しました。管理は、苔が乾いたら水に浸けるだけ。苔がしっかり水を吸ったら、数日水をあげなくてもいいそうです。

参加者は「何度やっても満足した出来ではないが、とても楽しい」と笑顔で話されました。



3 JA合同フレミズ交流会 防災食で万が一に備えよ

9月1日、白山、金沢市、金沢中央の3JAの女性部とフレッシュミズが、防災の日に合わせて震災食体験教室を開きました。石川県栄養士会の橋本良子さんを講師に招き、最低限の水で作る調理法使い、非常時に使える食事作りに挑戦しました。

橋本さんより「災害時は、食べてエネルギーを蓄えることが大切」とアドバイスを受け、「包丁を使わない」「冷めても食べやすい」「飽きのこない和スイーツ」の3品を親子で調理しました。

調理後は試食会、野菜ビンゴゲーム等があり、3JAのフレッシュミズの交流も行われました。



手芸教室オルゴナイト作り

9月19日、蝶屋支店にてレディースメイトがオルゴナイトの講座を開きました。

空間に満ちるネガティブなエネルギーを吸収し、ポジティブなエネルギーを放出するとされる石です。

講師の八木唯佳里さんの指導のもと、専用の型枠に水晶・導線コイル・金属片の他に、好きな色の石や飾りを入れ、樹脂で固めて作りしました。

参加者11名は、好みの色合いを探して悪戦苦闘しながらも、出来栄に満足した様子でした。



青壮年部



ポン菓子即売会

8月12日、青壮年部盟友がよらんかいねえ広場にて、ポン菓子などの販売を行いました。

今年初めて試みた「トマトすくい」は、ビニールプールに浮かべたミニトマトがカラフルで涼やかため、お客様の目を引きました。挑戦した子ども達はたくさん取ろうと悪戦苦闘。夏休みの楽しいひとときとなりました。

ポン菓子やわたがしも人気を集め、用意した品々は昼過ぎに完売しました。



あいわ保育園 人参種蒔き

8月24日、あいわ保育園園庭にて、人参の種蒔きを行いました。

4種類の種を蒔き、紫、白、黄色、オレンジと4色の人参収穫を試みました。青壮年部林支部の高本支部長から種蒔きについて説明を受け、順番に種を受け取りました。

この日は風が強く、園児は小さな手の上の小さな種が飛ばされないよう気を付けながら、畑につけられた溝にそって蒔きました。種蒔き後はそつと土をかけ、軽く踏み固めました。園児らは、カラフルな人参が見られることを楽しみにしていました。



ボランティアクラブ



紙芝居で食育教室

9月6日、つるぎ保育園を訪問しました。ボランティアクラブメンバーと園児73名が、一緒に秋の童謡を歌ったり、楽器を演奏したりと楽しみました。紙芝居では、野菜や果物の色にまつわるものを披露。メンバーの話とカラフルな絵に、真剣な表情で見入っていました。

「この色の食べ物わかる？」と質問すると一斉に手が上がり、野菜や果物の名前を元気よく答えてくれました。

室内には笑い声が溢れ、楽しい時間を過ごしました。



田んぼの学校 推進プロジェクト

～稲刈り体験～



朝日小学校

9月3日

島田 尊司さん圃場にて

5年生の児童79名は「五百万穀」を収穫しました。前日の雨で足元がぬかるんでいましたが、鎌を慎重に使い稲を刈っていました。

先生の合図で刈る担当と集める担当を交代して作業を進め、集めた稲はコンバインに入れ脱穀。最後にコンバインでの刈取りの速さを見て、手作業の大変さを改めて学びました。



広陽小学校

9月6日

(農)知気寺ワークス圃場にて

5年生94名は、田んぼに横一列で入り、2人1組で稲刈りを体験しました。

鎌で丁寧に刈った稲を田んぼの端に集めるため、腕いっぱい抱えて走る児童たち。みんな泥だらけでも気にせず、作業を楽しんでいました。

管理していただいた生産者にお礼を言い、作業を終了。収穫した米は児童が炊飯し、試食する予定です。



白嶺小学校

9月4日

田畑 政行さん圃場にて

児童11名は、鎌の使い方、稲の縛り方を習ってから、田んぼに入りました。刈った稲は「はさ干し」にするため、藁で縛りましたが、初めての作業にひと苦労の様子でした。

「縛るのが苦手だったが友達に教えてもらった」「しゃがんでいたのが疲れたがやりがいがあった」との感想。農業の大変さや生産者への感謝だけでなく、みんなで協力すること、達成する喜びを学びました。



蝶屋小学校

9月20日

西田 勉さん圃場にて

5年生64名は「カグラモチ」の稲刈りを行いました。鎌の正しい使い方を教えられた後、2人1組で3株ずつ交代し刈り進みました。

最初は「難しい」と言いながら鎌を使っていた児童も、次第に慣れて楽しげに作業していました。

種蒔き・田植え・稲刈りと体験した米作り。今後はかき餅作りを行う予定です。

いち
支店
——
協同活動
いち



大神支店

ジャガモチ作り (かわちこども園)

8月28日、かわちこども園園児20名が7月に収穫したジャガイモを使って「ジャガモチ」を作りました。



ジャガモチは茹でつぶしたジャガイモに、片栗粉とバターを混ぜ焼いたおやつです。園児は自分の分を楽しそうに、好きな形・大きさに整えました。しょう油を塗って焼いた香ばしいジャガモチを食べると「おかわり欲しい」「美味しかった」「とみんな完食しました。

収穫・調理と食べるまでの過程を体験し、食への興味が増す機会となりました。



つるぎ支店

稲刈り (あいわ保育園)

9月12日、あいわ保育園園庭のミニミニ田んぼで、園児38名が稲刈りをしました。

「鎌は危ないのでお兄さんお姉さんと一緒に使って下さい」と注意点を聞いてから、職員や宮農担当者と一緒に1株刈りました。

この後予定されていた園行事の「祖父母ふれあい会」に集まったそれぞれの祖父母に、手にした稲を笑顔で掲げて見せていました。園内にはさ干した稲は、10月に脱穀・粳摺り体験をし、試食する予定です。



ふれあいサロン



上吉谷もみじ会

9月7日、上吉谷公民館にて開催され、上吉谷もみじ会の16名が参加しました。

恒例のピンピン体操でリフレッシュした後、金沢人権擁護委員協議会白山部会により、人権についての絵本を使った解説を聞きました。

講座後は、昼食を取りながら親睦を深めました。



おしらせ

蝶屋給油所 改造工事のお知らせ

10月1日月～12月20日木



上記工事期間中、灯油の給油は給油所の裏側となります。
給油を希望される場合は、職員までお申し出ください。

工事期間中はお客さまに、ご不便とご迷惑をおかけ致しますが、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

住宅ローンを組んでいる方へのご案内

団体信用生命共済+生活障害共済のご案内

住宅ローンとセットで加入する「団体信用生命共済」。
万一の場合に住宅ローンの債務残高を共済金で補うことで、
住宅ローンの返済にあてるものです。
そこで、見落としがちなのが「就労不能保障」です。
病気やケガで身体障害状態になって働けなくなる、
だけど住宅ローンは残ったまま。
そんな時のために「団体信用生命共済+生活障害共済」の
加入をご検討ください。



団体信用生命共済の保障内容（万一保障）

死

後遺障害※

※保障の開始時以降に生じた疾病または傷害により所定の後遺障害に
なされたとき。

身体障害状態になったけど、団体信用生命共済からは共済金が出ない…
そんなとき、住宅ローンは残ったまま働けなくなる（＝収入が無くなる）ことになります。

ぜひ備えを！

就労不能状態
(身体障害により働けなくなった状態)

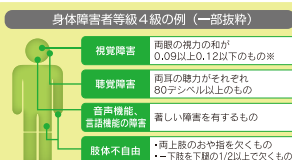
ここが
おすすめ!

JAの生活障害共済「働くわたしのささエール」

ポイント1

公的基準である「身体障害状態
1～4級」に認定された場合に、
共済金をお支払いするしくみです。

病気・ケガなどにより、身体障害者福祉法に定める身体
障害状態に該当し、1～4級の身体障害者手帳の交付を
受けた場合に、保障します。



ポイント2

病気・ケガなどの原因を問わず、
身体障害状態を幅広くカバーします。

たとえばこんなとき…

3級

交通事故により
片足を切断した場合



2級

脳梗塞で倒れ、
下半身に麻痺が残った場合



1～4級

心疾患に伴うペースメーカーの
装着により、生活が著しく制限される場合



4級

大腸がんにより
人工肛門を装着する場合



●共済金等のお支払いは、その原因となる傷病
等が責任開始時以後に生じた場合に限りです。

この資料は概要を説明したものです。ご検討にあたっては、「重要事項説明書（契約概要）」を必ずご覧ください。また、ご契約の際には、「重要事項説明書（注意喚起情報）」および「ご契約のしおり・約款」を必ずご覧ください。

JA共済ホームページアドレス <http://www.ja-kyosai.or.jp>

お問い合わせは

白山農業協同組合

【18191510193】

共済こぼれ話

働けないに備える…JA共済

働けなくなった時の生活費、教育費、ローンの返済、収入減少など経済的に不安を感じる方が多くなっている昨今、身体障害者手帳の交付件数は約514万件にものぼり、そのうち4級以上の交付件数は450万件であり全体の87.5%を占めています。

身体障害は病気・ケガによるものがあり加齢による人口関節手術（3級～4級）や、糖尿病により人工透析や視力が著しく低下・失明した場合なども対象になります。

住宅ローンを組んでいる方は「団体信用生命共済」等に加入していますが、これは万一の時に住宅ローン債務残高に共済金を充当するものです。ここで見落としがちなのが「就労不能保障」。身体障害状態になって働けなくなるけれど、住宅ローンは残ったままになります。

新登場のJAの「生活障害共済」は病気・ケガ問わず1級～4級の身体障害者手帳の交付を受けた場合に保障しますので、「団体信用生命共済+生活障害共済」の加入をおすすめします。職業や家族構成に合わせて保障期間・保障プランを選べます。医療技術が進歩し長生きできる現代。ご家族やご自身の安心のために備えませんか。（複合渉外担当Kさん）

JA白山 農業まつり

日時：平成30年10月27日 土
9:30～14:30

場所：JA白山本店 多目的ホール・駐車場



アトラクション

- 10:00～ お遊戯 (ふじ保育園)
- 11:00～ ゴスペル (合唱団 Voce Libera)
- 11:30～ 吹奏楽 (明倫高校OB)
- 12:00～ 三輪かずおショー

ふるまい

- ふるまい餅 10:30(1回目)
12:30(2回目)
- ふるまい鍋 (地元産野菜たっぷりめった汁)

農産物販売

地元産直野菜(白山ねぎ・白菜・大根など)
みかんつめ放題

生活用品等の販売

ガス器具・暖房器具など、メガネ補聴器
仏壇・墓石など

地産地消フードコート

ジビエカレー・ジビエ入秋野菜焼きそば
新米おにぎり
白山ねぎの焼き鳥
春の木トマトドッグ
米粉入り白玉ぜんざい
白山パンプキンプリン
ポン菓子など

ハーバリウム講座

10:00～14:00
今人気のインテリア雑貨
30分程でオリジナル作品が作れます

収穫体験

11:00～ ブロッコリー収穫
13:00～ 丸イモ収穫
※天候等により時間は変更になる場合があります。

農機・自動車

来場者に粗品進呈！
新車・中古車、トラクター・コンバイン
など展示

JA自己改革 組合員アンケートを 実施します

アンケートにお答えの方に当日お買物券
300円を進呈します。



美川の皆様。ご家族お揃いでのご来場を
お待ちしております。

蝶屋支店 農業まつり

地元産直野菜販売、白山麓きのこ大放出！
提携JAファーマーズマーケット直送 果物販売！
模擬店、展示品などお楽しみください。

平成30年10月21日(日) 9時～14時

ふるまい



ふるまい鍋 10:00～
(白山ねぎをたっぷり使ったとん汁)
ふるまい餅 11:00～
ふるまいおにぎり
12:00～

アトラクション

9:30～ 和太鼓(美川あっ晴太鼓)
10:00～ よさこい(渚一世風美)
10:30～ 和太鼓(蝶屋こども園)
11:30～ 民謡ショー(民謡みさき会)
12:00～ アコースティックバンド
(マンデーズ)

蝶屋支店・手取支店

国債窓口販売業務終了のお知らせ

当JAでは取扱業務の見直しにより平成30年10月31日をもって、蝶屋支店および手取支店での国債の取り扱いを終了させていただきます。11月以降は、現在ご契約いただいているお客様や購入を希望されるお客様は、つるぎ支店での取引となります。

皆様には何かとご不便・ご迷惑をおかけしますが、何卒ご理解とご協力をお願い申し上げます。

信用手数料改定のお知らせ

平素はJA事業に格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、当JAでは業務運営の見直しにより口座振替手数料を一部改定させていただくことになりましたのでご案内申し上げます。

JAバンクは、今後もより一層のサービス向上に努めてまいりますので、何卒ご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



記

1. 口座振替手数料

	基 準	減免 (納税扱い)
窓口処理	100	50
システム (USB)	50	20
定時自動集金・送金	50	—

※一取引あたり、税抜(円)

2. 手数料徴求開始日 平成31年1月4日(金)

ご不明な点等がございましたら、JA窓口までお問い合わせ願います。

JA白山



10月24日(水)
臨時休業致します

誠に勝手ながら、職員研修のため10月24日(水)は休業させていただきます。
ご迷惑をおかけ致しますが、どうぞよろしくお願い致します。



ファーマーズマーケットキャンペーン

**お米や国産牛肉が
全国で500名様に当たる!**

JAファーマーズマーケットで買って当よう!

米 肉 プゼント

期間中、よらんかいねえ広場で2,000円(税込)以上のレシートを、専用用紙に貼付してご応募ください。

期 間
平成30年9月30日(日)～
11月30日(金)

10月2日は直売所の日

よらんかいねえ 広場

お待ちしております!

期間中、よらんかいねえ
広場で2,000円(税込)以上
のレシートを、専用用紙に
貼付してご応募ください。

期 間

平成30年9月30日(日)～
11月30日(金)

10月2日は直売所の日



お待ちしております!

私たちの (平成30年8月末実績参考)

組合員数	6,853名(団体含)
貯金残高	72,470百万円
貸出金残高	16,858百万円
長期共済保有高	2,100.2億円
購買品供給高	895,315千円
販売品取扱高	216,613千円
職員数(パート除く)	139名

無料税務相談会 要予約



当JA顧問税理士
福田 正寛

開催日時

平成30年10月25日(木)
平成30年11月26日(月)

午前9時～12時(基本30分単位)

開催場所

JA白山 本店

お問い合わせ・お申込先(担当/本店総務課 谷口)

TEL 272-3333 FAX 273-0690
e-mail soumu@hakusan.is-ja.jp

お申込み順に受け付けております。

